

# 令和3年度鹿児島県中学校総合体育大会

## 「第52回 相撲競技大会」の新型コロナウイルス感染症対策

鹿児島県中体連相撲競技専門部

本大会は、「鹿児島県中学校体育連盟主催大会実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に従って運営するものである。

相撲競技における詳細な対策については、以下に述べるものとする。

なお、感染症拡大の状況に応じて、これ以外にも追加の対応をとる場合もある。

### 1 マナーチェック、監督会議、開閉会式について

- (1) 受付時のマナーチェックは、マスクを着用で実施する。
- (2) 監督会議は、短時間で確認事項のみ行う。
- (3) 開会式は実施しないが、「競技上の注意」のみ放送で行う。
- (4) 閉会式は実施しないが、「表彰」のみ短縮して行う。

### 2 選手、引率者、監督、コーチ、役員、保護者の確認事項

- (1) 会場内に入ることができるのは、選手、引率者、監督、コーチ、役員、保護者のみとする。  
なお、保護者の入場に関しては、各学校5名以内とする。
- (2) 体調不良、発熱や咳の症状、家族に新型コロナ感染の疑いがある場合は参加しない。
  - ① 生徒・監督・指導者らの体調チェックは、各校の引率者が責任を持って行い、必要書類を確実に提出する。
  - ② ①以外の来場者(役員・保護者)は来場者体調記録表に必要事項を記載し、来場を見合わせるべき事項に該当がないかを確認し、提出する。
- (3) 大会3日前までに37.5℃以上の発熱があった者は、当日検温を行う。

### 3 競技中の行動について

- (1) 会場内の全ての者は、マスク着用とする。
- (2) 声を出しての応援は行わない。
- (3) 選手・監督は感染症拡大予防のため、次のことを守る。
  - ① 控えに入った選手は、手指の消毒を行う。呼び出しを受けて、土俵に上がる直前にマスクを外す。
  - ② 取組後、土俵から降りた際も手指の消毒を行う。
  - ③ ペットボトルや水筒の回し飲みはしない。
  - ④ ①～③のことを徹底するため、団体戦で各校の監督は、選手と一緒に土俵溜りに入る。
- (4) 審判は、マスクまたは、マウスガード、フェイスシールドなどを着用して行う。
- (5) 保護者の応援は適度な距離を設けて、無言で行う。
- (6) 昼食時間は設けないが、補食や食事をとる際は、隣の人と距離とり、黙食を心掛ける。

### 4 感染状況による判断について

- (1) 感染者との濃厚接触があり、PCR検査等での陰性が確認できていない場合は、該当の選手、または学校の参加を辞退してもらう。
- (2) 感染者との濃厚接触の可能性がある場合は、学校及び保護者との確認の上で判断する。